

# 避難確保計画概要

## 目的

大雨、集中豪雨等による堤防の決壊及びゲリラ型洪水等により、アピア地下街とこの地下街に接続するタワー施設内へ浸水のおそれがある場合、施設内に入出入りするお客様、従業員、社員の迅速かつ円滑な避難により人命・身体の安全を確保するために浸水防止対策及び避難対策を実施します。

## 体制・実施事項

社長を本部長とする危機管理対策本部、事務局及び現地本部を設置し、次の事項を実施します。

### ○危機管理対策本部の実施事項

- ・現地本部の指揮統制及び状況把握
- ・社員等及び在館者に対する指示方針決定
- ・関係機関及び関係者への連絡調整
- ・施設内の被災状況、負傷者等の発生状況及び避難状況の把握並びに活動方針の決定
- ・施設周辺の停電、断水、通信障害及び交通障害等の情報収集並びに周辺状況の把握
- ・その他、対策本部の運営に必要な事項

### ○事務局の実施事項

- ・現地本部と連携し、避難状況把握、本部長の指示・命令伝達、必要資器材及び資料の確保並びに情報収集
- ・札幌市からの避難・気象・河川情報、気象台等が発表する気象・河川情報等をテレビ、ラジオ、インターネット等で収集
- ・施設周辺の地上の洪水状況把握

### ○現地本部の実施事項

- ・自衛消防要員及び自衛消防組織の指揮統制並びに状況把握
- ・自衛消防組織の地区隊(以下「地区隊」という。)への指揮命令・指示
- ・社員等及び在館者に対する指示
- ・関係機関や関係者への連絡調整
- ・避難状況の把握とその対応
- ・水防資器材の活用(浸水防止)

## 避難対策

○避難誘導は、札幌市長から避難指示が発令されたとき、又は局所的豪雨や河川氾濫により地上部の道路や歩道が冠水し、地下施設へ浸水危険が迫ったときに行います。

○避難先及び避難経路は、地上又は2階以上の階で浸水危険がなく安全な場所、災害時要配慮者の利用も想定及び予め近隣で利用可能な施設と連携体制の確立を条件とします。

○一時避難広場は、ステラプレイス1階の東西コンコース、その他現地本部長が安全を確認し指定した場所とします。

○避難誘導時の留意事項は、①避難先は、現地本部長が予め指定する場所へ誘導する。②エレベーター等の昇降機は利用しない。③避難方向を指示するため、社員等を昇降設備の前、階段、行き止まり通路等に配置する。

○浸水危険性等の情報を随時知らせ、パニック防止に努めることとします。

## お問い合わせ先

札幌駅総合開発(株) 施設管理本部 管理部 防災・警備チーム  
電話 011-209-5048